

「絵本は楽しい！」

この真っすぐなひとは、谷川俊太郎さんが本書『谷川俊太郎 絵本★百貨典』の巻末に寄せた言葉です。

詩人として知られる谷川さんは絵本の名手でもあり、約70年におよぶ創作活動の中でバラエティ豊かな絵本を数多く手がけてきました。

1956年に自費出版した『絵本』から、2023年の最新作『ここはうち』まで、展覧会では紹介しきれなかった絵本を含む全タイトルを豊富なビジュアルとともに紹介、谷川さんへのインタビューもたっぷり収録した決定版です。ページをめくると172冊の絵本が時系列に現れ、それはまるで始まりも終わりもない、無限の絵巻を繰るかのよう。

斬新なコンセプト、ドキッとさせられるテーマ、前衛的ともいえる多彩な表現...めくるめく谷川絵本の世界に私たちは何を見出すでしょうか。絵本の歴史？ 作家の人生？ いいえ、そこには今を生きることのおもしろさと、未来への光が広がっています。

「絵本は楽しい！」
この言葉に導かれて、
ぜひページを
めくってみてください。

展覧会
公式図録

『谷川俊太郎
絵本★百貨典』

税込 4,400円